

正光寺様

晋山式及び四百年遠諱



四月十四日、静岡県浜松市中央区豊町にあります、正光寺様（臨済宗方広寺派）では晋山式及び改宗改山禅師の四百年遠諱が執り行われました。遠諱整備事業として新築させていただいた本堂の銅板屋根や木部の色味も落ち着き豊かな雰囲気が出ました。

新しくなった正光寺様本堂



感謝状を頂いている様子

正光寺様の本堂は照り起くり（てりむくり）屋根形状に銅板葺きという柔らかな線を出し、来山者の心を癒す優しさを持った本堂です。構造は、外回りの側柱を低くすることに、より、重心を低く抑え地震の揺れに強い構造としています。1710年以来、310数年振りに新しくなった本堂にご住職、檀家の皆様にも大変喜んでいただけました。



晋山式及び四百年遠諱の様子

建設に至るまでの経緯や、建設時の記憶がよみがえり、正光寺様に関するさせていただいて本当に有難く思います。式典当日は良い天気にも恵まれて春の穏やかな気候の中、式が進められ、関係者皆で完成を祝いました。正光寺様の益々のご発展と啓眞住職のご活躍を祈念いたしております。